

飼育下チンパンジーを対象とした大型モニターを用いたエンリッチメントとその評価

<発表者の氏名・所属>

伊原茂男（横浜市立野毛山動物園）

<共同発表者の氏名・所属>

沓掛展之（総合研究大学院大学）、井上紗奈（人間総合科学大学・総合研究大学院大学）

<要旨>

野毛山動物園では 5 個体のチンパンジーを飼育している。日中は屋外展示場と屋内居室を自由に行き来するが、冬季は寒さのため屋内に留まることが多い。そこで、屋内エンリッチメントとして大型モニターを設置し、その利用可能性について検討した。6 日間、各日 1 時間程度、他の動物画像を呈示し、チンパンジーが画像に触ると新しい画像に切り替わる設定とした。呈示開始前と合わせ約 2 時間、ビデオ録画を行い、行動を評価した。